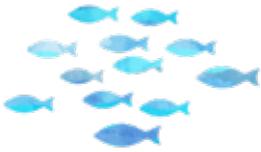


入園当初は、大好きなおうちの方と離れて過ごすことが不安で、泣くことも多かった0歳児さん。温かいふれあいを交わし、こども園は安心して過ごせる楽しいところだよ、先生はあなたが大好きだよと伝えていく日々の中で、少しずつ慣れ、笑顔もたくさん見られるようになりました。4か月が過ぎた最近では、保育者だけでなくお友だちにも関わりたい！という気持ちが芽生え始めた子どもたちが、自身で行動したエピソードです。

つかまり立ちをしているNさんがYさんに向かい手を伸ばしました。それに気づいたYさんは歩み寄り、自分の手を重ね「タッチ」をされお互いに微笑んでいました。

また、保育者とおでこをくっつけ「好き好き」とふれあっているKさんは、今度は自分からやってみようとUさんのおでこに自分のおでこをくっつけて摺り寄せていました。

ご家族や保育者とのスキンシップを喜ぶ子どもたち。自分がされて嬉しかった、楽しかった行動をお友だちともやってみたいと思っているのでしょう。自ら優しく関わっていく子どもたちの姿に温かい感動を覚えました。



*お願い

市内でのコロナウイルス感染拡大が続いております。再度、以下の点についてご確認をお願いします。

24時間以内に38度以上の発熱があった場合や、24時間以内に解熱剤を使用した場合は、病院受診をされ診断を受けられてから登園をお願いします。
また、ご家族様に発熱等風邪症状がある場合も登園を控えるようご協力をお願いします。きょうだい児に発熱がある場合も同様とさせていただきます。

開園を続けるためにも、何卒保護者様には、ご理解とご協力をお願いします。



すべては子どもたちの笑顔のために！職員も役員を出し合いながら、ワクワクを支えるため日々奮闘中です

169colorsでは、お忙しいなかお子様へのメッセージを作成して頂きありがとうございました。そこには、お子様が生まれてきた時のことや、お家では甘えん坊な様子、私たちの知らない頼もしい姿なども沢山綴られていました。それらを読みながら、私は我が子がお腹に来た時のこと、健診ごとにドキドキしたこと、初めて抱っこした時の温度、小さすぎて、ちゃんと息をしているのか夜中に何度も鼻に手を当てて確認したことを思い出しました。

保育を「編む」という言葉があります。保護者様もお子様との幸せな日々をていねいに「編む」。そんな想いで育てていらっしゃるのだろうなと感じました。

169colorsのメッセージで全てのカードに共通していること。それは「あなたがいてくれたから」という、奇跡への感謝。そして「そのままのあなたが大切」という丸ごと受け止める愛。

少し大きな話になりますが、地球は偶然の産物だと聞いたことがあります。ある時、惑星がぶつかって、偶然、アミノ酸が生まれて、偶然、生き物が生まれた。全てが偶然。偶然が重なると、それは必然となり、やがて奇跡に変わります。お子様が今、隣にいらっしゃることも奇跡。保護者様は、お子様に選ばれたのですね。

必然の奇跡を針として親子でゆっくりと編みあげる織物が、この先もずっとご家族を優しく包み込みますように。